

第3号様式

(第1面)

事業活動地球温暖化対策結果報告書

(あて先) 川崎市長

郵便番号 210-0867
 住 所 川崎市川崎区扇町6-12
 氏 名 エヌエス・ユシロ株式会社 印
 代表取締役 坂口 純則
 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

川崎市地球温暖化対策の推進に関する条例第10条第1項の規定により、次のとおり提出します。

事業者の氏名 又は名称	エヌエス・ユシロ株式会社		
主たる事務所 又は事業所の所在地	川崎市川崎区扇町6-12		
該当する事業者 の要件	<input type="checkbox"/> 規則第4条第1号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第2号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第3号該当事業者		
	<input checked="" type="checkbox"/> 規則第4条第4号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 上記以外の事業者(任意提出事業者)		
主たる事業 の業種	大分類	R	サービス業(他に分類されないもの)
	中分類	88	廃棄物処理業
主たる事業 の内容	産業廃棄物の焼却処理		
事業者の規模	<input type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量		k l
	<input type="checkbox"/> 自動車の台数		台
	<input checked="" type="checkbox"/> エネルギー起源の二酸化炭素 以外の温室効果ガスの排出の量		24,721 t - CO ₂
連絡先	担当部署	担当部署名	事業本部
		所在地	川崎市川崎区扇町6-12
	電話番号		044-366-5681
	FAX番号		044-366-5981
	メールアドレス		info@ns-yushiro.co.jp
受付欄		事業者番号	
		特記事項	

(第2面)

計画期間及び報告年度	平成22年度 ～ 平成24年度 (報告年度 平成22年度分)
温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況及び温室効果ガスの排出の量	別添 指針様式第2号及び第3号の通り
温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の実施状況	別添 指針様式第2号及び第3号の通り
他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況	別添 指針様式第2号及び第3号の通り
その他地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項	別添 指針様式第2号及び第3号の通り
備考	

- 備考 1 欄内にすべてを記載できない場合は、別紙により提出してください。
2 のある欄は、該当する 内にレ印を記載してください。
3 報告書には、事業活動地球温暖化対策指針に定める資料を添付してください。
4 印の欄は記入しないでください。
5 氏名(法人にあっては、その代表者)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあっては、その代表者)が署名することができます。

事業活動地球温暖化対策結果報告

1 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況(第1号、第2号、第4号該当者等)

(1) 温室効果ガスの排出の量の状況(排出係数固定)

ア 計画期間の温室効果ガスの排出の量

	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標排出量
排出量	(実) 27,189 t-CO ₂ (調) 22,003	(実) 24,721 t-CO ₂ (調) 21,250	(実) t-CO ₂ (調)	(実) t-CO ₂ (調)	(実) 26,373 t-CO ₂ (調) 0
削減率		(実) 9.1 % (調) 3.4	(実) % (調)	(実) % (調)	(実) 3.0 % (調)

イ 計画期間の温室効果ガスの排出の量に係る原単位等の値

原単位の活動量	廃棄物焼却量		単位		
	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標年度の値
排出量原単位等の値	0.4753	0.3836			0.4610
削減率		19.3 %	%	%	3.0 %

ウ 計画期間の温室効果ガスの排出の量の状況についての説明

第1年度	焼却炉の保全に努め、適切なメンテナンスを行うことにより9.1%削減することができた。
第2年度	
第3年度	

(2) 温室効果ガスの排出の量の状況(全社目標)

平成24年に温室効果ガス3%の削減の目標に対し、今年度は9.1%削減した。

3 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成するための措置の実施状況

(1) 温室効果ガスの排出の量の削減のための措置の実施状況

事業所等 (第 1 号、 第 2 号、 第 4 号該当者等)	計 画	<ul style="list-style-type: none"> ・ 推進体制の整備 ・ 主要設備等の保全管理 ・ 廃熱回収設備の保全管理 ・ 事務所等の空気調和の管理 ・ 照明設備の運用管理
	第 1 年度	別添のとおり
	第 2 年度	
	第 3 年度	
自動車等 (第 3 号該当者等)	計 画	
	第 1 年度	
	第 2 年度	
	第 3 年度	

別 添

3 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成するための措置の実施状況

(1) 温室効果ガスの排出の量の削減のための措置の実施状況

事業所等(第1号、第2号、第4号該当者等)	計 画	<ul style="list-style-type: none"> ・推進体制の整備 ・主要設備等の保安全管理 ・廃熱回収設備の保安全管理 ・事務所等の空気調和の理 ・照明設備の運用管理
	第1 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・推進体制の整備 エネルギー管理体制を整備し、毎月エネルギー使用実績、活動状況等を報告し組織全体の省エネルギー向上に努めた ・主要設備等の保安全管理 焼却炉の保安全に努め、またメンテナンス時には必要な耐火材補修を行いエネルギー効率の向上を図った。 ・廃熱回収設備の保安全管理 メンテナンス時にボイラー水管清掃を実施し、発電量の向上を図った。
	第2 年度	
	第3 年度	

4 他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況

計 画	廃熱を利用した自家発電量の増大を図り、外部に供給する。 平成22年度～平成24年度の合計目標 $3,600,000 \text{ Kwh} \times 0.000418 = 1,504 \text{ t} - \text{CO}_2$ の削減に貢献する。
第1年度	廃熱を利用した自家発電量を行い余剰電力を外部に供給した。 平成22年度実績 $3,041,800 \text{ Kwh} \times 0.000418 = 1,271 \text{ t} - \text{CO}_2$ の削減に貢献した。
第2年度	
第3年度	

5 その他地球温暖化対策の推進への貢献の実施状況

計 画	<ul style="list-style-type: none">・グリーン購入の推進・川崎温暖化対策会議（CC川崎エコ会議）への参加
第1年度	<ul style="list-style-type: none">・事務用品に対してグリーン購入の推進を行った。・川崎温暖化対策会議（CC川崎エコ会議）に入会した。
第2年度	
第3年度	

6 前年度の温室効果ガスの排出の量等の実績 (排出係数反映)

(1) 事業者単位

ア 第 1 号、第 2 号、第 4 号該当者等

(実)	24,721	t-CO ₂
(調)	21,250	

(2) 事業所等单位 (第 1 号、第 2 号該当者等)

ア 年間の原油換算I礼キ^{*}-使用量が 1,500kl 以上の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t-CO ₂

イ 年間の原油換算I礼キ^{*}-使用量が原油換算で 500kl 以上 1,500kl 未満の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t-CO ₂

ウ 年間の原油換算I礼キ^{*}-使用量が原油換算で 500kl 未満の事業所の一覧

エネルギー使用量の規模	事業所数
400 ~ 500kl 未満	
300 ~ 400kl 未満	
200 ~ 300kl 未満	
100 ~ 200kl 未満	
100kl 未満	

(3) 事業所等单位 (第 4 号該当者等)

ア 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量 (二酸化炭素換算) が 3,000 t 以上 (二酸化炭素の場合はI礼キ^{*}-使用に伴い排出したものを除く。) の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
エヌエスユシロ (株)	川崎市川崎区扇町6-12	8822	産業廃棄物処理業	24,721 t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂

イ 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量 (二酸化炭素換算) が 3,000 t 未満 (二酸化炭素の場合はI礼キ^{*}-使用に伴い排出したものを除く。) の事業所の数

事業所数	
------	--